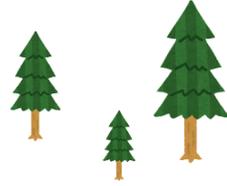


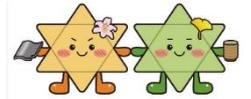


杉の子

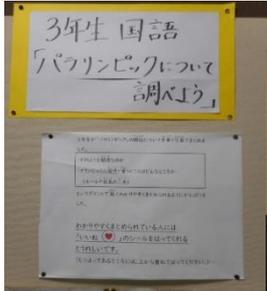


加賀市立分校小学校
学校だより539号
令和5年12月22日
校長 舛谷 奈緒美

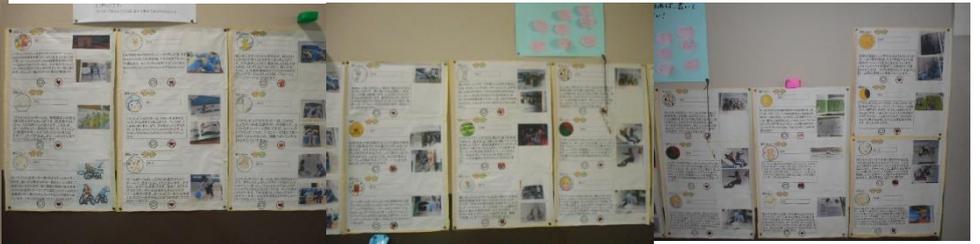
BG スタイル



<3年 国語科：パラリンピックについて調べよう>



来年は、オリンピックです。開催国は「パリ」ですね。



<5年 総合：北村さんに米作りについての話を伺いました>

自然相手に毎年同じようにはできないけれど土づくり・水の管理・あぜの草刈りは重要とおっしゃっていました。「おいしい」「ありがとう」と言ってもらえることが、何よりの励みになるそうです。60年以上も続けることができるのは、意思の強さの表れのような気がします。



<1年 生活科：ネイビーさんを招待>



最初は、すごくドキドキしたけど、仲良くできてよかったです。おもちゃを作ってよかったです。「楽しかった」「すごいね」と言ってもらえてよかったです。

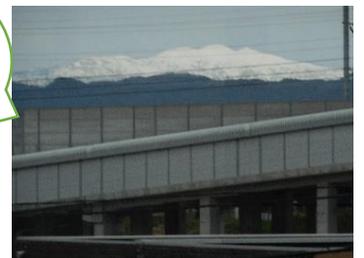


もみじの
じゅうたん



雄大。新幹線との
コントラストを想像
してしまいます。

先生方も勉強中！！



<BG show：体育委員会主催 鉄棒披露>

有志が披露しました。自分から「やります」っていいですね。 「お〜っ」！！



<肩米養教諭による箸の持ち方指導>



学級活動という教科の中の食の指導の一環です。スポンジを使って練習しました。中には「いつも正しく持っとるし大丈夫!!」「ほら、見て～」生きるためには食事は欠かせません。美しく食すって重要です。そして、分校小学校の自慢は残食0!!感謝の表れです。

<環境委員会 「みんなが笑顔になるロード」>

クリスマスのイラスト募集と言えばそれまでなのですが、違います。2階廊下は「みんなが笑顔になるロード」なんです。企画も大事ですが、いかにみんなに楽しんでもらうか…そんなことを考えていると「ネーミングはどうしようかな?」「何か楽しくなるGOODSはないかな?」と想像が広がります。見ているだけでうれしくなります。ちなみに、ライトアップの時間帯もあります。



<BG 「自分宣言」プロジェクト>

「自分のよいところは?」始めたころは、「自信ないわ〜」「自分の良いところって分らん〜」とつぶやいていた子どもたちです。目標に向かって取組を進め、友達から認められたり、やればできるんやと自信を持ったりすることで、自分の良さを見つめるということにつながっていました。

この様子を、東京都武蔵野市から4名の先生方が視察に来られました。

「みんな礼儀正しいですね。」などの感想をいただきました。



癸卯(みずのと・う)から甲辰(きのえ・たつ)へ



<甲辰は、目に見える表だった行いも、これまで人目につかなかった行いもありとあらゆる全てに光が当てられ大きく変化していく年になりそうだとわれています。>

「行きたい学校をみんなで作る」ために様々な取組をしています。

はじめは、戸惑いもあったと思います。子どもたちは順応性も高く、変化が見られるようになりました。今まで行ってきた<もの・こと>にとらわれず、新しい企画を次々生み出していました。誰でも、前例がないものには躊躇するものです。今までのほうが見通しも持つことができよいかもかもしれません。前まであったのに…でも、それは何のためなのでしょう?自分たちで考えたことなのでしょう?>

子どもたちは、違いました。誰かが用意してくれたものにこだわるのではなく、自分たちで考え動き出す。どこがよかったか、次はどのようにしたらうまくいくのかを常に考えていました。そして、何よりもその過程を楽しんでいました。人は、誰かが用意してくれたもので失敗すると人のせいになくなるものです。過程が大切だと感じている子どもたちは、話をし、分かち合おうとします。そして、「こんなことをしてみたい」「うまくできんけどやってみよう」と。子どもたちは<最強>です!!



令和6年1月11日(木) 10時10分より体育館にて<150周年を祝う会>を行います。

ご都合のつく方はお越しください。

いつも私たちを支え、励ましてくださる保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございます。良いお年をお迎えください。